

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿〈2月7日（金）放送分〉

テーマ「奄美図書館2月行事等の御案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

2月になり、朝はまだまだ寒さが残って布団から出るのがつらい時期ですね。

本日2月7日から第22回オリンピック冬季競技大会（ソチオリンピック）が開催されます。今大会の日本選手団の主将を務める葛西紀明選手は、先月1月にオーストリア・バートミッテルンドルフで開催されたスキージャンプワールドカップで、41歳7か月5日で史上最年長優勝を果たしており、スキー板よりも体を前にほうり出して深い前傾姿勢をとる独特のフォームと、過去のワールドカップでの活躍からジャンプの本場・欧州では「カミカゼ・カサイ」の異名を持つほど評価されています。葛西選手を筆頭に日本選手団に期待せずにはられませんね。

スキージャンプといえば、1998年に日本の長野県長野市で開催された、20世紀最後の冬季オリンピック（第18回オリンピック冬季競技大会）で、金メダルを獲得した男子団体ラージヒルでの日の丸飛行隊の活躍が忘れられません。

画面が真っ白になるほど雪の吹雪く中、不利な状況をものもしない大ジャンプでドイツを破り、金メダルを勝ち取りました。船木和喜選手の最後のジャンプの後、電光掲示板の順位表の1位にJAPANと表示された瞬間、日本の選手が一齐に船木選手に走り寄って喜びあう姿や、原田雅彦選手が人目もはばかることなく大粒の涙を流して喜ぶ姿を思い出すと、今でもあのときの興奮と感動がよみがえってきます。今大会での日本選手団の更なる活躍を祈りましょう。

それでは、奄美図書館の2月の催しものについてご案内します。

はじめに、生涯学習講座「あまみならでは学舎」の8時間目です。平成25年度の「あまみならでは学舎」最終回となる今回の科目は、「音楽」です。唄者の「平久美」さんを講師に、「唄半学（シマ唄から学ぶもの）」と題して講演をしていただきます。

期日は、明日2月8日土曜日、午後2時から午後3時30分までで、場所は奄美図書館4階研修室です。当日の参加申込も受付しておりますので、ご家族での参加をお待ちしています。なお、今回の講座修了後にこれまで6講座以上受講された方に、修了証を交付いたします。

次に、奄美図書館の主催事業である「奄美群島日本復帰60周年記念復帰関係資料巡回展」についてご案内します。2月11日、火曜日から3月14日、金曜日まで鹿児島市の鹿児島県立図書館で開催いたします。まだご覧になられていない方や、鹿児島市にご用事のある方は是非ご来場ください。

なお、奄美図書館では同事業におきまして、奄美群島における終戦から本土復帰までの年表や、鹿児島、宮崎、関西、関東における復帰運動、その他復帰後の12市町村のあゆみなど、奄美図書館に所蔵されている貴重な資料等とあわせて、与論島にはじまり、喜界島、徳之島、沖永良部島、奄美大島、最後に鹿児島市の全6会場でパネル展示等をして参りました。ご来場いただいた方々や、巡回展の開催にご協力いただいた方々にあらためて感謝申し上げます。

最後に、奄美図書館では毎週水曜日の15時30分から16時までの30分間、1階おはなしの部屋にて幼児等を対象とした読み聞かせ「おはなしの森」を行っています。

また、2月14日金曜日の午前10時からと、2月15日土曜日の午前10からは、ボランティアによる乳幼児向けの読み聞かせもあります。是非ご来館ください。

以上、お知らせしました内容については、ホームページでも詳しくご案内しています。お問い合わせは、電話、FAX、または直接奄美図書館へご来館ください。電話番号は52-0244（繰り返して言う）、FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。